



Say hello to our readers!

ほんさんの手紙 6月号

LETTERS from HON-SAN vol.12 June 2016

次女VS理不尽

*今月のコラムは長文なので表裏両面が掲載しました!

この4月から小学2年生になった次女。

ここに来て「学校行くくらいならイチゴ食べ過ぎて腹が割けた方がマシ!」ってくらいイヤイヤ病」が末期を迎えています。

寝る前にキッパリと「明日学校行けへんで」と宣言し、朝も目が開いた瞬間に「絶対に行けへんで」と再宣言。

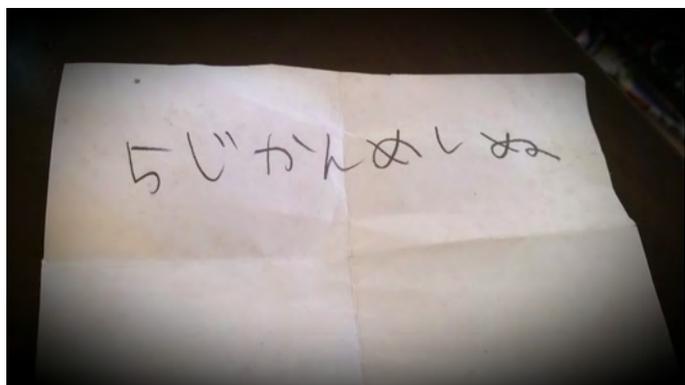
なんとか用意をさせてヨメと一緒に登校する友達の家まで着いていくのですが、その友達の家の前の道路に大の字で寝そべり、「行ーかーなーいー!!!」と動かない。

遅刻しちゃうので仕方なく友達には先に行ってもらい、ヨメが引きずるようにして登校、でも門の中になかなか入らない・・・

「なにか嫌なことがあるの?」

と聞いても、明確な答えは返ってこない。

家に帰ってくるといつもの次女。でも夜になると「明日こそ行かない!!」とまたいつもの繰り返し・・・時にはこんな書置きが(笑)



で、ほとんど疲れたヨメさんから夜中に相談されるワケです。

「学校になじめないのかな?もしかして何か言えないような悩みがあるのかな?どうしてあげたらいいと

思う?」

リフレーミングに導く質問、論理的な結末を経験させる、行きたくなるまで放っておく・・・

親としてできることはたくさんあると思います。

でもその前に、次女は今「何と葛藤しているのか?幼い心で何と戦っているのか?」

を理解せねばなりません。

僕がオフロで執り行った20分の聴き取り調査で立てた仮説は、

「次女は初めて理不尽と戦っている」です。

現在に至るまでも、躰げやルールは当然あった。だけど、そこに疑問を持つことはほとんどなかったのだと思います。

しかし精神的な成長と共に、たくさんの「なぜ?」が浮かぶようになった。

なぜ決められた時間に起きて、

登校しなければならない?

なぜ望んでもいない勉強をしなければならない?

なぜ友達の機嫌に振り回されなきゃならない?

なぜ給食でキライなものを食べなきゃならない?

なぜ家に帰ってまで、

宿題に行動を束縛されなきゃならない?

「いったい・・・誰が何の権利があって決めたんだ!!!?」

と。

でもね、僕は仮説を立てながら感心したんですよ。

裏面に続く▶▶▶

次女 VS 理不尽 くっつき

僕は世の中の理不尽に「なぜ？」と本格的に思い始めたのは思春期に入ってからでした。中学ぐらいから「ん？なんかおかしいぞ？」と違和感を持ち始めて、高校でバクハツしました。下手に年をとってからのバクハツだったので、夕チが悪かったと思います。それを次女は、たった8歳の身空で違和感を感じているんです。僕は8歳ぐらいまで、何の疑いもなくハナクソを食べていましたよ？もちろん幼いながらなので論理的な説明は出来ませんが、明らかに憤っているんです。早い・・・精神的な発達が早いぜ次女・・・！僕は再度、次女とオフロに入ってこんな話をしました。

「よくわからなくてもいいから、聞いただけ聞いてね。

人は人の中でしか生きていけない。無人島でたった1人で生きていくならルールなんていらないけど、誰かと一緒に生きていくにはお互いが気持ちよく生きるためのルールが必要だよね。

大きなルールで代表的なものが法律。

『人を殺してはいけない』という法律は、『人を殺してはいけない』という不自由を人に課す代わりに、『人に殺される』という理不尽から自分を守ってくれる。つまり『自由』と『理不尽』は、対極にあるのではなく表裏一体であるということ。

誰かの自由が、誰かにとっての理不尽に成り得

るということ。

だから、自由を制限するためのルールが必要なんだ。『免許があれば車に乗ってもいいけど、スピードはこれ以上出しちゃダメ』とかね。

もしその不自由さに違和感や怒りを感じた時は、それに守られている自分の自由にも想いを馳せて欲しい。自分に都合のいい側面だけを見て、決めちゃいけない。おかしいと思うこととは戦ったらいい。

納得できる答えが出るまで諦めなくていい。

でも、自由（権利）だけを主張して不自由（義務）を果たさないのは、人間としてとっても恥ずかしいことだと思わない？

難しい話だけど・・・ちょっとはわかった？」

次女はずっと「無」の表情で聞いていましたが、最後は「わかった!」と言ってくれました。

いやー、8歳でこの話を1回で理解できるって天才じゃない？なんて、最後はただの親バカ話になりましたが（笑）、これからはたくさんの「なぜ？」と出逢うであろう娘たち。

無理に導こうとせず、「対話の中での気付き」を大切にしていきたいと思います。



感じがいい!

配達が丁寧!

よく気がつく!

必ず約束の
日時を守る!

タレこみ情報お待ちしております!

ほんさんメールアドレス

honkawa@tsumurin.net

「ほんさんの手紙」のご感想や要望、また新聞に関するクレームやアドバイス、なんでもお気軽にメッセージください!
「朝刊の配達時間が遅いぞ!コノヤロー!」でも構いません。

※匿名のメッセージの場合のみ、対応が出来かねる場合がございます。予めご了承ください。

ASA 淡路

〒533-0032

東淀川区淡路 2-1-18

TEL 0120-003-249

FAX 06-6329-0090

ASA 豊里

〒533-0013

東淀川区豊里 4-15-4

TEL 0120-374-341

FAX 06-6329-0378

スタッフブログ「チーム淡路!」で検索!
<http://ameblo.jp/team-awaji/>

ほんさんブログ「ほんさん」で検索!
<http://ameblo.jp/asaminaminoda/>

FB ページ「Snailtrack」で検索!
<https://www.facebook.com/tusmurin?ref=hl>